

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 083	提案機関名 公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会
要望問題名 栽培漁業施設整備にあたっての施設資材選定のための実験	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 1. 栽培漁業の施設整備にあたって、基本設計、実施設計にあたって必要な設備、資材選定の根拠が必要である。 2. 水槽の形状（角型順流）、板（平板と波板）、紫外線流水による飼育生残の違い等	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 当所ではこれまでサザエの幼生飼育は波板で行い、波板から剥離後の飼育は角水槽で行っているため、平板や巡流水槽に関するサザエの飼育知見は持ち合わせておりません。ただし、生け簀網に代えて巡流水槽での飼育試験に着手しており、飼育知見を蓄積し始めたところです。 波板、角水槽、巡流水槽に関する飼育知見を御提供しますので、必要データを直接担当にお問い合わせください。また、平板に関する飼育知見については、他機関の生産事例の情報収集や分析などご協力させていただきます。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			